



受験期のモチベーション

岡田 啓利 (関目教室)

皆さん、はじめまして。今年度から関目教室とカイチ予備校蒲生校で勤務している岡田啓利(おかだはる)です。私は中学二年生から開智に通い始め、予備校にも通い、大学受験までお世話になりました。高校は高津高校に進学した後、現在は同志社大学で法律について勉強しています。

今回は、私の受験期のモチベーションの保ち方についてお話ししたいと思います。

中学三年生の春、当時受験に対してまだ実感がなかった私は、受験勉強についてばんやりとした「頑張ろう」という気持ちしかありませんでした。ですが、そんな気持ちで学校見学に行った後、私の受験への想いは変わりました。見学に行った高校の生徒の雰

囲気や校風に惹かれ、強く「この高校に行きたい」という気持ちが生まれました。その後は、志望校合格のために自分に今は何が足りていないかということを考え、その差を埋めるということを繰り返していくことで、無事、志望校に合格することができました。このように、目標をしっかりと見据えるということは受験でモチベーションを保つ上で大切な要素の一つだと思います。

また、息抜きの時間と勉強の時間でメリハリをつけるということも、モチベーションの維持に大きな働きをしたいと思います。何十時間もぶっ通しで勉強し続けられれば理想ですが、人間、そのようなことは普通出来ません。また、ゲームや趣味を過度に制限して、疲労が溜まり、勉強に集中できないのも良くありません。なので、適度な息抜きもしながら、メリハリをつけて勉強することをオススメします。「1時間勉強したら5分休憩しよう」とか、

「塾の中ではスマホを触るのを我慢しよう」というルールを決めることでしっかり勉強に集中できる時間・空間を確保することを心がけましょう。私も高校受験の時は、SNSにハマっていたのですが、「開智に行って、スマホを触らない環境で勉強する」というルールを決めることで、勉強に集中できる時間・空間の確保ができ、モチベーションを損なうことなく、勉強することができました。

受験で勝つためには、モチベーションをキープすることが不可欠です。私は目標達成に向かって、高いモチベーションを維持できたからこそ、志望校に合格できたのだと思います。ここに書いてある方法以外にも、短期目標を設定することや共に勉強する仲間と励まし合うなど、さまざまな方法があります。様々な方法で勉強への意識を上げることで、目標達成に向かって、共に頑張りたいと思います。

へ進むことができました。

最終面接は社長がちょうど出張で大阪に来るタイミングで行われ、場所は前回と同じ新大阪のオフィス。「次はもう道に迷うこともないから大丈夫!」と安心してたのも束の間、なんと今度は面接の時間を間違えて1時間も遅刻してしまいます。1次面接ではたしかに「15時」と聞いていたはずでしたが、実際には14時からだったようです。到着した時にはもうすでに社長は横浜へと戻る新幹線の中で、当然ながら面接も受けられずそのまま不採用となりました。

その後、唯一残っていたカイチの面接をとりあえず受けてみることに。そこで当時の統括教室長や副塾長とお話する中で、「自分が輝けるのはこの塾だ!」という確信を抱き、最後は高木塾長の人柄に惹かれたのが決め手となってカイチに入社。そして今に至ります。

あのとき本会の会社の面接で、普段なら絶対にしないようなミスが1度ならず2度も重なってなければ、私は今ここにいなかったでしょう。あれはきっと偶然ではなく、こうなるべくしてなった運命的なものだったのだろうなど今は思います。こういったご縁で入社させていただいたということもあり、カイチへの愛着は人一倍強いんです。これからも末永くずっと続いてほしいと思うので、私も微力ながらそこに貢献できるようにこれからも頑張りたいと思います。



▲おまけ 入社当時の高木先生(まったく関係ないけど…)

熊谷のちょっとイイ話

TEACHER'S VOICE

熊谷 真宏 (カイチ予備校)

カイチ入社のエピソード

カイチに入社して今年で14年目。入社当時26歳だった自分も、気付けば今年で40歳。入社した年にちょうど高木塾長が40歳だったので、あの頃の塾長の年齢に追いついたと思うとなんだか不思議な感覚です。



▲入社1年目は諸口教室の配属。 ▲熊谷が入社1年目のときの高木塾長。こちらも若い!!

さて、そんな私がカイチに入社するに至るまでちょっとしたエピソードがありますので、今回はそのお話を書きたいと思います。

大学卒業後に新卒で3年勤めた前職を辞めて転職活動をしていた時、カイチを含めて7社ほどの面接

を受けました。その中には大手の河合塾も含まれていましたが、本命は横浜に本社を置く全国展開している学習塾で、カイチについては正直なところ「あまり入る気ないけど、話だけでもとりあえず聞いてみるか」くらいでしか考えていませんでした。

面接慣れするためにカイチ以外の5社の面接を受けて、万全の状態で開催した本命の会社の1次面接。新大阪駅の近くのオフィスが会場で、15分前には到着しているはずでした。駅チカという立地に加えて、事前に地図で下調べをしっかりとしておくタイプなので道に迷うということはまず考えられなかったのですが、なぜかこの日に限って目的のビルが一向に見つからず、結果30分も遅刻するという大失態をやらしかします。「完全に終わった…」と思いながらも、先方のご厚意でとりあえず面接自体はしてもらえることに。すると面接ではまさかの意気投合、最後には「ぜひうちに来てください!」とまで言ってもらえて奇跡的に最終面接

カイチからのお知らせ

- 学習部は7月21日(月)～8月23日(土)は夏期講習期間となり、通常授業と指導曜日・時間が異なります。詳しくは夏期講習のお知らせに記載しております。
- 7月19日(土)・21日(月)・22日(火)は小・中学部の診断テスト・実力診断テストを実施します。
- 7月16日(水)は中学部(集団指導)・休講日、7月25日(金)・29日(火)はキッズクラス(珠算・パスカルキッズ・トーキングキッズ)は休講日、7月30日(水)は全クラス休講日です。
- 8月10日(日)～12日(火)は中学3年生の夏期合宿です。
- 8月12日(火)～8月16日(土)はお盆休みとさせていただきます。

生徒と保護者と先生の共育ニュースレター



July 2025
Vol. 154
毎月10日発行

【本 部】
城東区今福西2-1-8モデラートWASHIMI 201
TEL.06-6939-0008

【今福教室】
城東区今福西 2-9-20
TEL.06-6934-4662
【諸口教室】
鶴見区諸口 4-14-9-1F
TEL.06-6912-3984
【今津教室】
鶴見区今津南 1-6-2-1F
TEL.06-6167-9722
【高殿教室】
城東区成育 5-22-10-2F
TEL.06-6786-1008
【エニグマ】
中央区谷町 9-4-5-3F
TEL.06-6777-1563
【カイコベ】
城東区今福西 3-4-9
TEL.06-6180-6565

【今福第2教室】
城東区今福西 2-16-8
TEL.06-6931-2000
【関目教室】
城東区関目 4-6-17-2F・3F
TEL.06-6934-8117
【古市教室】
城東区古市 3-21-8
TEL.06-6931-0467
【カイチ予備校】
城東区今福西 1-10-17
TEL.06-6935-2220
【万緑会】
天王寺区上本町 6-9-10-3F
TEL.06-6772-5011



高木 秀章 (塾長)

いよいよ夏がやってきました。今、カイチの先生たちは夏期講習をはじめとする、夏のイベント準備で大忙しです。今回は目白押しの「カイチの夏」についてご紹介しします。

1.学習部夏期講習

夏と言えば学習部の夏期講習。6月下旬の今まさに各教室で夏期講習のシフト組みをしている真最中です。昨日私の担当している中1クラスで夏期講習明けに実施する進研模試の過去問を解きましたが、英語の問題レベルが高い。こりゃ夏、気合いを入れなれんと思っています。

小4～中2の夏期講習内容は、前学年から1学期までの総復習です。やはり、長期休暇中に今までの総復習をしておくで実力の付き方が違います。夏期講習明けに模擬試験を実施して、実力の推移を確認します。先程の中1生たちは授業中の模試で現状の偏差値を教えましたが、定期テストが終わったばかりなのにみんな盛り上がっていました。

中3の講習会は受験を見据えて実施します。夏休みで中1・2内容を完全に仕上げます。(特進は一部2学期内容の先取をします)「仕上げる」とは「暗記」するまでです。よって殆どの授業で暗記を定着させるための小テストとセットで合格点が取れるまで先生たちが追いかけます。しんどいけれど、これをやり切ると夏明けの偏差値は一気に伸び、秋から始まる五ツ木模試や学校の実力での成果が変わります。受験生頑張れー!

2.受験生夏の合宿(希望制)

今年度も合宿を8月10日(日)～12日(火)にホテルフクラシアベイで実施します。定員80名があっという間に満席になり、急遽ホテルと交渉し定員を94人に増員、これも満席で遅れて申し込みした方は残念ながらキャンセル待ちになってしまいました。

私は昨年年末の合宿最終日に講演をさせて頂きましたが、とにかく生徒達の盛り上がりが凄かったです。冬期講習をギリギリまで行い、そこから12月30日まで勉強一色の合宿でしたが、多くの生徒達が「まだまだやりたい」と話していたのが驚きでした。

昨年は夏の合宿参加者が成績を大幅に伸ばし、その結果を受け冬の合宿も満席。そして、最終的に文理学科合格過去最高の39名を達成することができました。

「しんどいなー」と思うかもしれませんが、合宿で振り切って頑張った生徒達は後半、モチベーションを上げて成績を伸ばします。やはり、カイチの様々な教室の仲間と切磋琢磨し、普段指導を受けない先生の授業を受けることは、他流試合感があって刺激的なようです。これも



▲ホテルフクラシアベイ
すごくきれいなホテルです!



▲みんな元気一杯! 若さだなー。

青春の1ページ。みんなで合宿で思いっきり勉強しよう。

3.キッズクラスの夏の体験学習

夏休み中は「夏の体験学習」として、ソロバンとパスカルキッズ体験生は1カ月授業料無料、トーキングキッズは授業料を半額で受講することができます。この夏、新しいことを始めたい人は是非、来てみてください。計算力などは1カ月で変わりますよ。



▲会議での理科実験のデモン
ストレーションの様子。影で
地道に準備してるんですよ。

トーキングキッズでは夏休みに実施する英語の理科実験が大好評です。この理科実験、毎年企画してくれるのはカトリナ先生とシルバ先生。今年のテーマは「ドライアイス」。ドライアイスでどんな実験をするのかは秘密ですが、トーキングキッズの会議でのデモンストレーションの様子を写真で載せておきます。今年も中々面白い内容ですので皆さん期待して下さい。また、昨年度はタピオカミルクティーをみんなで作って大好評でしたので、今年もドライアイスを使っのスイーツ作りにチャレンジする予定です。

4.ビンゴ大会

毎年夏の終わりに実施するビンゴ大会。今年も盛大に実施予定です。つかみ取りのアメもたくさん用意しますよ。(おそらく2万個くらい)たまに、職員の方から「塾なのに、なぜ勉強と関係ないビンゴや遠足などのイベントを必死でするのですか?」と聞かれることがあります。それは、勉強だけでなく、たまにはみんなで大騒ぎをしたいから。みんなで思いっきり遊ぶから、思いっきり勉強できる。

私はそんな場所が大好きです。

このビンゴ大会、コロナの時には子供達を集めて実施することができず、動画で実施したことがあります。しかも、コ



▲2022年のビンゴ大会はコロナのため
川西ジョッカーと井上さんの動画で開
催しました。

笑い転げたのを今でも覚えています。今年も先生達で最高に楽しいビンゴ大会にしますので、皆さん是非参加してください。

以上、今年の夏休みも色々な準備を進めています。せつかくの夏休み、勉強だけでなく家族との時間も思いっきり楽しんでください。先生達もみんなの元気に負けないように頑張ります。

Focus



CLASSROOM REPORT 教室レポート

高殿教室 みんな元気一杯でイイ感じ!

瀧本 達也(高殿教室)

皆さんこんにちは。昨年の10月から高殿教室の仲間入りをしました瀧本です。昨年までは非常勤講師としてカイチ予備校やエニグマで働かせて頂いており、本格的に高殿に来たのは3月からになります。まだ高殿歴は半年ですが、今回はそんな私から見た高殿教室の魅力をお話しようと思います。

【珠算】

年長さんから小学六年生までいる珠算ですが、間違いなく一番元気のあるクラスです。読み上げ算をしていると、ものすごい集中力で数を聞き取りそろばんと向き合っているのですが、計算が終わるとびっくりするくらい元気な声で手を上げ答えを発表してくれます。正解すれば全力で喜び、間違えた時は本気で悔しがったりします。小学校低学年でここまでメリハリのある子がこんなにもいるのかと驚きました。男女関係なくこういった生徒が多いのはすごく魅力的で、私自身も気合が入ります。そしてこの雰囲気を作り、統率を取っている近久先生と辻本先生は本当にすごいです。見習っていききたいと思います。

【パスカルキッズ】

こちらも珠算に負けないうくらい元気一杯の子達ばかりです。こちらは最大3人同時授業になっているので、歳の離れている子達が一緒に授業受けることもあります。正直、歳の差があるとなかなか難しいものかと思っていましたがこれがびっくり。年上の子達は面倒見がいい子ばかりで、本と一緒になおしに行ってくれたり、カバンを置けるようにスペースを空けてくれたり、物を散らかしてしまうと一緒に片付けてくれたりと、下の子が困っているといつも助けてくれます。そんな子達がいてくれるおかげで年長さんも楽しそうに授業を受けています。

【小学部】

高殿教室では小5と小6の2クラスあります。小学部では漢字テストや宿題など、日々の課題をきちんとこなす習慣化していくことを一つの目標にしています。いずれの課題も不合格だと居残りがあります。どうせ居残りで勉強するならばはじめからやっておいて合格して気分良く帰る方が良くに決まっている、ということで子供達には頑張ってもらっています。結果がすぐに出る子もいればそうでない子もいます。どちらにせよ継続することで習慣

化し、それが近い将来必ず大きな結果を残します。そのために共に頑張っていきたいと思います。

【中学部】

新年度が始まり、もう一学期が終わる頃でしょうか。一年生は中学生になり新しいテストの仕組みや難しくなった勉強内容に戸惑った子もいたと思いますが、新しくカイチに加わった子も、小学部からいた子もみんな良く頑張ったと思います。中間テストでの反省をいきなり期末テストで活かし、大きく点数が上がった子もいれば、早い時間から自習にくる子など各々が自分にあった勉強への取り組みを実行していました。この先どこまで伸びるのか楽しみです。二年生は難易度が1ステップ上がるので大変だったと思います。私も授業でちゃんと理解できているのか不安でしたがこれまた驚かされました。テスト前はもちろんですが、そうでないときも居残りをして質問に来るのです。そして次の授業の時にはもう解けるようになっています。素晴らしいです。他にも早い時間に自習に来たり、やはり勉強が得意な子はそういった細かいところで努力しているなど改めて思いました。ただこれも、全員がすぐに結果が出るわけではありません。一年生の時の基礎が抜けてしまっていたり、ちょっとした勉強の仕方でも結果に繋がりにくかったりしま



▲ものすごい集中力で頑張っています



▲元気いっぱいの子供たち!

す。しかし結果に満足できなくても、その過程を見つめ直し継続することが大事なのです。三年生はテストと同時に修学旅行があり、中学生一番の思い出を作ってきたでしょう。そしてそれが終わると、受験モードに切り替えなければいけません。定期テストはもちろん、実力テストや進研など盛りだくさんです。三年生の勉強も進めながら一・二年生の復習もしなければならず、課題は山積みです。で、一つずつ確実に潰していくことが大事になってきます。テストが終わったばかりですが、気を抜かず夏期講習に向けて頑張っていきたいと思います。

私自身高殿に来て日が浅いですが、みんなとても仲良くしてくれています。これからは時には厳しさも交えながら共に成長していきたいと思いますので、どうかよろしくお願いします。



▲ゲームの時間も盛り上がってます!



▲すでに少したくましい背中?



▲テストが終わっても気は抜けません

Education



KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育

中3生夏休みの過ごし方

熊谷 周作(諸口教室)

さて今年も暑い夏がやって来ました。皆様は、どうお過ごしでしょうか?もうすぐ夏休みに入ります。夏休みの予定はいかがでしょうか?中3生にとって夏休みは一つのターニングポイントです。9月から実力テストに、進研模試、五ツ木の模試など様々なテストをとおして、受験校を決めていくことになります。夏期講習が受験校のランクを上げられる最後の機会ですので、ここをうまく活用していただければと思います。今回は中3生が気を付けるべき点をあげていこうと思います。

1.規則正しい生活を送る

クラブでの大きな試合や、発表会があり、忙しくなり、体調も崩しやすくなる時期です。で、規則正しい生活を送り、体調を整えることが重要となります。生活リズムが崩れると、疲れが残りやすくなり、モチベーションも下がります。夜更かしや、スマホの使い過ぎなどには注意が必要となります。

2.目標を持つ

目標校が決まっていな生徒は、目標となる偏差値や、点数を決めましょう。そして、その目標を紙に書くなどして、毎日見る。これだけで、成績は伸びやすく、目標校の受験が叶いやすくなります。

3.授業を大切にす

1つの授業を行うのに、先生達はたくさんの予習を行います。場合によっては、授業時間よりも多くの下調べや、準備に時間を割くこともあります。そんな授業を、休んだり、遅刻してしまったり、気持ち半分で受講しているようでは、成績は上がりません。クラブでやむなく参加できない場合などは、必ず補習を受け、その分の穴埋めをするように努めましょう。

4.学校の宿題に早く手を付ける

夏休みには学校の宿題もたくさん出てきます。学校の宿題を気にしながら、塾の宿題に、課題、授業の復習等を行なうとなると、うまくできない人もいますので、学校の宿題はもらったらずぐに手をつけ始めることをおすすめします。また夏休み期間の午前中は学校の宿題をやる。など、スケジュールを決めて取り掛かるのも良いかもしれません。

5.カイチの進捗チェック表を進める

授業以外で偏差値を上げるために必要なのが、進捗チェック表です。この進捗チェック表はただやるだけではなく、わからない箇所はしっかりと質問をして、覚え直しをすること。一つひとつ丁寧消化していくことが重要となります。

6.英検の勉強をする

英検2級を持っていれば、8割(公立入試では90点満点の72点分)が保証されます。また、私立高校受験においても、アドバンテージが取れる学校もあります。この英検取得を目指して勉強する時間が取りやすいのも、この夏休み期間です。1日30分でも取れば、約15時間分(30分×約30日間=約900分=約15時間)の勉強時間が確保できます。ですので、毎日少しずつ勉強する時間を確保して、進めていくことをおすすめします。

7.合宿

今年も中3生向けに昨年度から行っている合宿を行います。昨年度も、私はこの合宿に参加予定だったのですが、直前に体調を崩し、参加できませんでした。(残念。。)今年こそは参加する予定ですので、それに向けて教材作りに励む日々です。教材もこの合宿用に一から全て作っていますので、この合宿に参加した人だけの専用教材となります。普段の授業では扱えない内容となっておりますので、ぜひとも楽しみにしていただければと思います。

また合宿ではいつもと違う空間(場所はホテルフクラシアベイで行います)での勉強となります。これがいい刺激となります。場所以外にも、周りの生徒もいつもと違う生徒。そして、いつもと違う先生が教えます。各自が必死になって勉強に取り組むことで、受験に向けてより本気になっていきます。昨年度、合宿に参加した生徒は成績を大幅に伸ばしました。やはり本気になった人達の結果はすごい!!いち早く本気になるためにも、是非とも参加して頂ければと思います。

8.自分が1番成績を伸ばせと思う

この夏休み期間で誰が一番成績を伸ばせるのでしょうか?皆さんは是非とも自分だと思って下さい。そして、それに見合う努力をして下さい。中3生の夏休みが一生で一番勉強したという思い出を作して下さい。ここで必死になれた人は、受験校がギリギリでも前向きにチャレンジできるようになりますし、ここで本気になれた人は、今度は大学受験時も、本気で勉強に取り組むことができるようになります。今回は各教室の先生が最大限のサポートをしてくれますから、それに頼りながら、精一杯頑張ってもらいたいと思います。私自身も、自分が担当している生徒たちの成績を最大限に伸ばそうと思いながら夏期講習に、合宿にと過ごしますから、皆様も気持ちで負けないよう取り組んで下さい。

